

## 本マニュアルについて

- メールホスティングサービスの利用者が、メールホスティングサービスで使用するドメインでGmailを利用するための確認事項や設定のポイントを記載したものです。
- まず、“エイリアスの確認”の項目にて、ECCSクラウドメールにメールホスティングサービスで使用するドメインが、エイリアスとして紐づけられているかご確認ください。次に、“Gmailでのメール閲覧・メール送信のポイント”の項目をお読みください。
- もし設定がうまくいかない場合は、ドメインの申請者、または管理担当者までお問い合わせください。

## エイリアスの確認

GoogleのログインインタフェースよりECCSクラウドメール(@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)のアカウントでログイン後、[アカウント]>[個人情報]>[連絡先情報・メール]を選択すると、予備のメールアドレスの欄が表示されますので、メールホスティングサービスで使用するドメインのメールアドレスが存在するか、確認してください。

※ECCSクラウドメールのログイン方法について、詳しくは以下のURLを参照ください。

- ・ ECCSクラウドメール利用方法 - 初期設定等 -

[https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/announcement/2016/04/01\\_2159.html](https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/announcement/2016/04/01_2159.html)



予備のメールアドレス

予備のメールアドレスに  
ドメインのメールアドレスが表示される

■■■■@gm.ecc.u-tokyo.ac.jp

アカウントへのログインに使用できる他のメールアドレスです。アカウントにアクセスできなくなった場合の連絡手段として使用されることもあります。

## Gmailでのメールの閲覧・送受信のポイント

1. ECCS クラウドメールにログインし、Gmailの画面を表示してください。既にログインしている場合は、以下の画像のように、GoogleのアイコンメニューからGmailの画面に遷移することも可能です。本画面で、お使いのドメインのメールアドレス宛に届いたメールを確認することができます。お使いのドメインのメールアドレスからメールを送信する設定を行うには、画面右上の歯車のマークから、[設定]をクリックします。



2. [アカウント]>[名前] より、“他のメールアドレスを追加”のリンクをクリックしてください。



3. “自分のメールアドレスを追加”のダイアログが表示されるので名前欄に任意のメールアドレスの表示名を、メールアドレス欄にメールホスティングサービスで使用するメールアドレス（エイリアスとして設定されているアドレス）を入力し、“次のステップ”ボタンをクリックしてください。[名前]の項目に、メールアドレスが追加されます。“デフォルトに設定”をクリックすることで、メール送信時に返信するアドレスを指定できます。また、デフォルトの返信モードを設定することで、メールを受信したアドレスから返信することも可能です。

